

2010/02/22

## F D研究会：F Dのあり方を考える

いわて高等教育コンソーシアム  
F Dプロジェクト委員会

### 趣旨：

大学の教育改善の必要性が指摘され、大学設置基準の改正もあり、大学では、教育の内容、方法等を改善するための組織的な研究や研修（いわゆるF D活動）を実施することが必須となりました。その一方で、証拠作りのイベント的F D活動が指摘されており、日常の教育改善につながる実質的なF Dのあり方を考える時期にきています。しかし、大学では今までも個々に教育改善は取り組んできており、今後、F Dを実質化するためには、「個別に行われてきた教育改善活動の棚卸し」とそれらの教育改善活動の「組織化」に取り組むことが必要なのではと考えられます。

今回は、京都大学で教員同士の相互研修型F D活動とその組織化を推進されている田中先生をお招きし、先生の過去の取り組みについて話題提供をいただくとともに、構成各大学の取り組みについての意見交換等を行い、今後のF Dのあり方を考えていきたいと思えます。

講師：京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授 田中 每実 氏

日時：平成22年3月5日（金） 15：20～17：30

会場：岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室1

対象者：F Dプロジェクト委員会委員、各大学でF Dを担当している教職員

### 内容：

15：20～16：30

話題提供「相互研修型F Dの組織化と京都大学での実践（仮）」田中先生

16：30～17：30

各大学のF D取り組み状況についてのご紹介および意見交換

18：00～

情報交換会

問い合わせ：岩手大学学務部学務課 木村隆行 e-mail：t.kimura@iwate-u.ac.jp

TEL：019-621-6091 FAX：019-621-6065